

府高退教通信

NO.251

発行
〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町七一十一
府教育会館7F 大阪府高教内
大阪府立高等学校
退職教職員会の会

退職教職員会の会

TEL 090-1227-5142 (末光)
FAX 06-6768-1675

多数の死者を出した 非科学的なコロナ対策

寺西文夫(長野)

世界の先進国の新型コロナ対策は科学雑誌「サイエンス」「ネイチャー」などに投稿されたデータで議論して形成されたグローバル・コンセンサスに基づいて実施されている。日本政府は科学的根拠に基づかない政策で、何の検証もせず、失敗も認めず、愚策を繰り返した。その最たるものは3回目のワクチン接種の遅れと検査不足だ。

G7で日本以外の国はコンセンサスに基づいて3回目のワクチン接種を昨年の9月頃から始めたが、日本の専門家は合理的判断がでさず、8か月の接種間隔にこだわって被害を拡大させた。ワールドメーターによると、2月20日の日本のコロナ新規感染者数は世界4位、死者数は8位になっている。アメリカのIHME(保健指標評価研究所)の2月21日

の日本の感染者数は56万人と予測している。イスラエルでは濃厚接触しても感染していません。週2回検査して陰性なら学校や会社に行く。日本の何十倍の患者数でも日常生活ができています。

検査数世界135位の日本は検査ができずに見なし陽性で、誰が感染者かわからず未だに三密や飲食店を問題にし、蔓延防止措置を

議論している。アメリカでは遠隔診療が爆発的に普及した。ネットで検査キットを購入、宅配業者が回収。検査結果を使って、医師が遠隔診療し、宅配で薬を届ける。患者は家で診察を受ける非接触の体制が作られた。世界は患者に寄り添う形で技術進歩したが、日本医師会は遠隔診療に反対している。

コロナ死者数が東京を上回る大阪の問題がマスコミについては、BPO(放送倫理・番組向上機構)に、大阪府や首相官邸のホームページに意見が投稿できるところまで上がっている。小さくても声を上げることが世論を変えることに繋がると信じている。



日本医師会は遠隔診療に反対している。

効果あった動画 友人が憲法署名集める 永野孝徳(城東工科)

私たちの地域では月2回、憲法署名行動に取り組んでいます。「憲法9条が改悪され、戦争できる国にしようとしています」と署名のお願いに回りますが、「趣旨は分かるが個人情報だから署名はやめとく」など断られることも多いです。

簡単なフレーズで話ができる手軽なものはないかとSNS上を探していたら、「最高法規まもり隊」が作成した動画を見つけました。1コマ1コマ「国民の人権を守るとしても大切な話なのでどうか最後まで見てください」「2022年憲法改正されようとしていることをご存じですか?」と進む3分ちょっとの動画です。

つい最近、友人から食事に行こうと誘われたので、良い機会だと動画の効果を試そうと、それを見せました。彼はこれまで、政治的な話にはあまり興味を示さない感じなので途中で「もういい」と言うかなと内心思っていました。

動画のコマは、現在の憲法の人権条項と自民党の改正案を比較し、「改憲案では(人権が)削除されています。国民の権利が奪われようとしています」と進み、「首相官邸

のホームページ 子供への方策で検索してみてください 驚くべき表現がされています」、そして、その次の瞬間彼の表情が変わりました。“子どもを厳しく「飼ひ馴らす」必要がある”“覚悟してもらおう”“ショック療法を行う”、これらの文言が、中高生の娘がいる彼には、一番響いたようです。その後も憲法尊重が国民の義務に変えられていることなども訴えています。見終わった彼に「家族だけでもいいから署名に協力して」と言いつつ、用紙は5枚渡しました。

次の日、彼から電話があり、何かと思えば署名を持ってくるという話。「家族分やってくれたかな」と思い、用紙を受け取ってびっくり、5枚すべて埋めた25人分の署名でした。「子どもたちの未来が笑顔で輝きますように」で終わるこの動画の内容と「敵基地攻撃能力で他国への爆撃も可能」とする危険な政府の実態を訴え、署名行動を再開します。

この文書を書いている最中、「ロシアのウクライナ侵攻」が始まりました。侵攻に強く抗議します。

「ロシアはウクライナの侵攻をやめろ、
国連憲章を守れ」

府高退教会員のみなさんへ

【憲法壊し許すな!】の原稿をお願いします

改憲の策動が強まっています。その中で、ロシアがウクライナを侵略し、主権侵害、領土侵害、世界平和秩序の破壊の懸念が現実化しています。

日本国内では松井大阪市長や安倍元首相らから、意図的に「9条で国は守れるか?」など「9条無力論」や「核共有論」が飛び出しています。

今まで以上に、「改憲許すな」の取り組みが重要になってきています。是非、会員のみなさんの取り組みや思いを投稿ください。

あて先 末光 章浩(府高退教 幹事長)まで

メール aki-sue@jcom.zaq.ne.jp FAX 06-6953-8964

郵送 〒535-0021 大阪市旭区清水2-15-10

佐渡鉱山世界遺産登録問題について

日本ユネスコ協会・大阪
飯田光徳(守口東)

佐渡鉱山(「佐渡島の金山」)のユネスコ世界遺産登録に関し、日本政府は2022年1月21日の記者会見で公式に韓国の戦時の朝鮮人強制労働に関する主張を否定。2月1日の閣議を経てユネスコに申請した。

政府は、これまで軍艦島などの明治産業革命遺産での展示に関し、ユネスコから歴史全体を示し、強制労働についても解説を求められたが、改善してこなかった。また、朝鮮人の強

制連行や強制労働の用語を「適切ではない」と閣議決定し、教科書から「強制連行」の文言削除を強行した。強制連行された朝鮮人は全国で80万人。佐渡鉱山への朝鮮人動員数は1500人を超えるという。『新潟県史近代3』「強制連行された朝鮮人」の項を受けた、現佐渡市の『佐渡相川の歴史』は、具体的な状況をあげ、「佐渡鉱山の異常な朝鮮人連行」について記している。朝鮮人が収容された相愛寮の「煙草配給台帳」等から強制動員された500人以上の朝鮮人名簿も明らかになっている。慶尚北

道蔚珍郡では佐渡鉱山に徴用された100人の名簿も残っている。解放後の朝鮮人1140人分の未払金231・059円の供託史料も残存する。三菱鉱業佐渡鉱業所の史料や特高警察の史料等からも、事実は歴然だ。

イコモス憲章の原則からすると登録にあたっては、国家主義的な宣揚、あるいは観光利益を求めるものではなく、強制労働などの負の歴史を含めた歴史全体を示し、人類の教訓とすることが求められる。問題があるのは韓国でなく歴史否定の日本政府である。

フレイル予防体操に参加して

藤井順子(淀川工)

2月25日(金)、久しぶりに女性部のつどいに参加しました。

講師の高田加恵子さん(大阪健康福祉短期大学非常勤講師)には申し訳ないほどの人数でしたが、「フレイル」(筋肉低下による生活機能弱化)を予防・克服する身体のほぐし方や、「第二の脳」

といわれる指の運動を、歌をうたってリズムをとりました。通院して鍼やストレッチを受けている身にはとてもありがたかったです。

大阪母連では、大阪府議会・府議会への「カジンあかんキャパン宣伝」に取り組んでいます。

第66回大阪母親大会連絡会は6月12日(日)、4月23日(土)にはプレ

企画は映画とつどいと気候危機問題で計画しています。ぜひご参加ください。



春の散策 灘・西宮の酒造家の夢の跡を巡る ~フランク・ロイド・ライトの窓を堪能~

芦屋にあるフランク・ロイド・ライト設計の日本で唯一の民間住宅を見学。酒造家辰馬家の住宅や考古資料館、カトリック夙川教会、今津小学校旧校舍「六角堂」などの近代建築、西宮砲台などの歴史的な遺跡を巡る。酒造家が造った華麗な施設を中心に町にひっそりと残された歴史の証人たちに会おう街歩きを予定。

実施日: 2022年4月1日(金)

集合: 午前10時 阪急神戸線芦屋川駅集合

解散: 午後3時頃 阪神本線今津駅か久寿川駅で解散

1. 午前 阪急神戸線芦屋川駅→ヨドコウ迎賓館(旧山邑邸)、雛人形展も開催→芦屋川駅→夙川駅→カトリック夙川教会→辰馬考古資料館→御前浜公園で昼食
2. 午後 酒蔵通り史跡を見学 西宮砲台→旧辰馬喜十郎住宅、酒ミュージアム→今津灯台→今津小学校旧校舍「六角堂」→阪神本線今津駅か久寿川駅

ウクライナへの侵略 即時に中止せよ!



山岸 稔 (桜塚定)

千代子がことぞ悲しき

浅海文雄 (教育センター附属)

「某日某学園にて」と題する6首の歌だけのために、『土屋文明歌集』を購入した。

1934年、某日某学園での講演、土屋文明は前にする女学生らのひたむきな姿に、高等女学校時代の教え子伊藤千代子を重ねていた。

高き世をただめざす

少女等ここに見れば

伊藤千代子がことぞ

悲しき

その6年前、伊藤千代子は東京女子大在学中、三・一五の共産党弾圧事件で検挙され、翌年松沢病院で死去した。

『昭和萬葉集巻三』の注に、伊藤千代子は「獄中で浅野晃の転向を知ってショックをうけ、発狂、翌年病死した」とある。残念な記述である。

元松沢病院長秋元波留夫氏らにより、死因は明らかになった(藤田廣登『時代の証言者』)。勾

留中の拘禁精神病は回復に向かったものの、急性肺炎により亡くなった。
* *
小林多喜二『東俱知安行』冒頭の「参拾円也 東京×××子」が伊藤千代子だとは、今や伝説らしい。大卒の学費を、山本懸蔵の第一回普選立候補のため稼いだ。
『党生活者』に伊藤という名の女性党員が登場する。多喜二が彼女を顕彰した、そう読むのも私の勝手である。

お詫びと訂正
前号の退教通信の福谷さんの投稿文書「勘違い」にて、西行法師の「願わくば花の下にて春死なん」の上の句で編集上の手違いにより、「我死なん」と誤記してしまいました。誠に申し訳なく、ここに訂正とお詫びを申し上げます。

当面の日程

- 【4月】
- 4月1日(金) 10:00 春の散策 芦屋方面
- 4月4日(月) 13:30 謡を楽しむ会 茶臼山画廊
- 4月15日(金) 12:00 憲法宣伝 上六交差点
- 4月15日(金) 14:00 第322回府高退教幹事会「カトレア」
- 4月15日(金) 府高退教30周年記念式典第3回実行委員会 幹事会終了後「カトレア」
- 4月18日(月) 14:00 短歌を楽しむ会 ガットネロ



ロシアのウクライナ侵略に抗議する緊急の集会が広島県北の地でも約30人が参加して行われました(6月13日)。私(正重)もスピーチしました。

